

### ③鍵の返却・充電

利用後は、再びICカードで鍵ボックスを開錠して、車両の鍵を返却する。（予約時間帯は、モニター個人宅での車両管理を可能とするなど、駐車場所については、柔軟に対応。）

また、充電は、駐車場所に広島市が設置する充電設備（200V電源）により、モニター各自が行う。

### ④利用記録表の記入

利用終了後は、鍵ボックス内に入れてある利用記録表に以下の内容を記入する。

- ・団体名（地域活動での利用時のみ） ・氏名 ・利用日時
- ・目的地 ・走行距離 ・乗車人数 ・利用目的
- ・従前の移動手段



### (3) アンケート調査の実施

- ・利用モニターに, アンケート調査への協力を依頼
- ・実験終了後に実施

| 対 象           | 調査項目                                                                                                                                |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 各モニター         | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 超小型モビリティ・共同利用の評価</li><li>・ 予約システム・鍵ボックスの利用しやすさ</li><li>・ 車両の活用意向及び支払可能額 など</li></ul>        |
| 各地域団体の<br>代表者 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 超小型モビリティの評価</li><li>・ 予約システムや鍵ボックス利用時のトラブル</li><li>・ 地域活動への車両の活用意向及び<br/>支払可能額 など</li></ul> |

## (4) 車両の認知度向上のための取組

実証実験期間中の地域イベントと連携し、試乗会など、市民等に対する取組の認知向上に向けた取り組みを実施した。

### ■出展のイベント

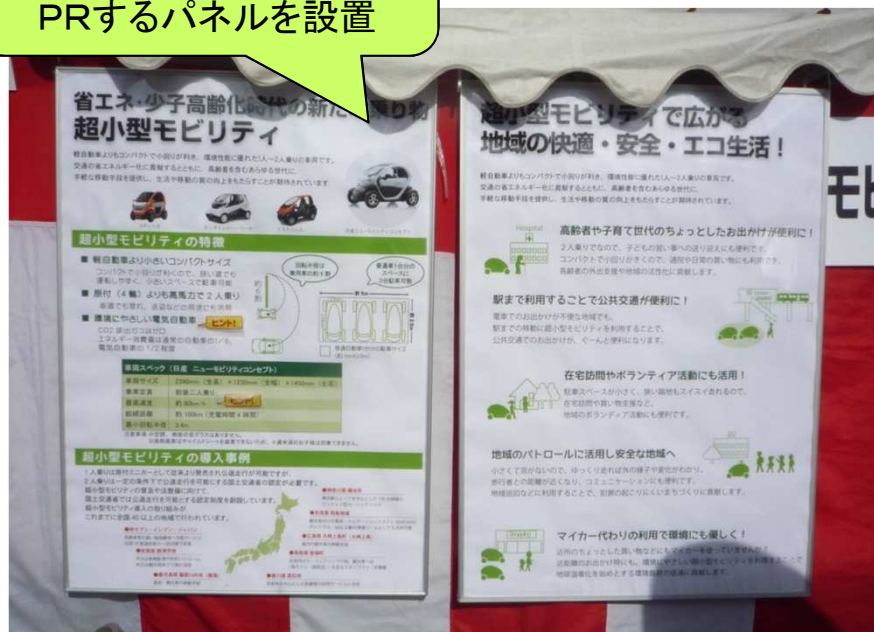
- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| ○沼田ふるさとまつり               | 11月14日(土)<br>・15日(日) |
| ○西風新都グリーンフォート<br>そらの 誕生祭 | 11月22日(日)            |
| ○石内公民館まつり                | 11月29日(日)            |

# 沼田ふるさとまつり

年配から子ども連れなど、  
多様な参加者が多い

超小型モビリティの特徴  
や、市の取組などを  
PRするパネルを設置

「クイズ」を実施  
（PRパネルに「ヒント」を書  
いて、内容を読んでもらえ  
るように工夫





## 西風新都グリーンフォートそらの 誕生祭

ハイブリッドバス、ボンバスなどの車両も展示



車両は2台



試乗後は  
アンケート調査  
への協力依頼



市職員が講習を実施し、  
後部座席へ同乗の上で  
団地内のルートを試乗



※試乗会参加者は、33人(当日募集)



# 石内公民館まつり



車両は3台  
(2台で試乗)



年配の方も、興味を  
持たれていた



市職員が講習を実施し、  
後部座席へ同乗の上で  
公道の指定ルートを試乗



※試乗会参加者は18人(当日募集)

試乗前の  
市職員による講習



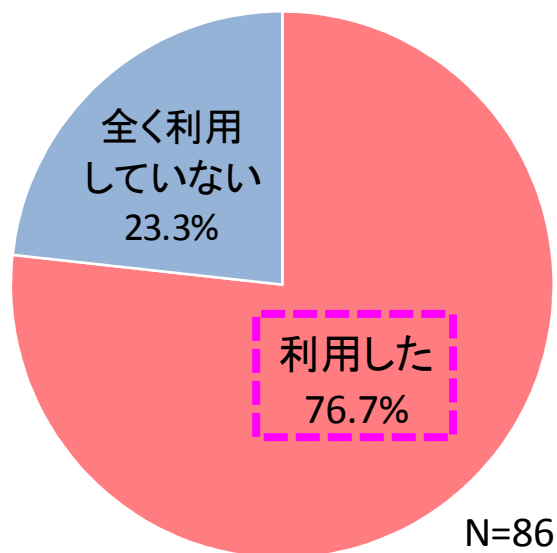
## Ⅲ アンケート調査の結果概要

# Ⅲ-1 モニターによる評価

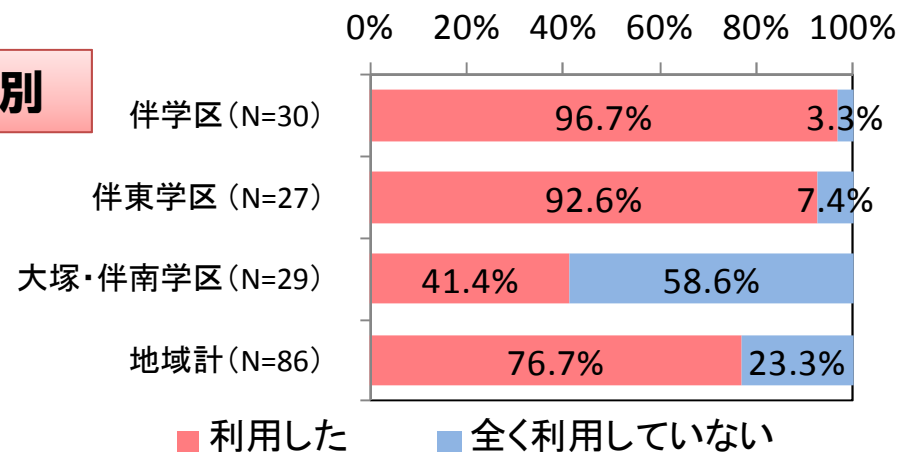
## (1) 利用状況

### ①利用の有無

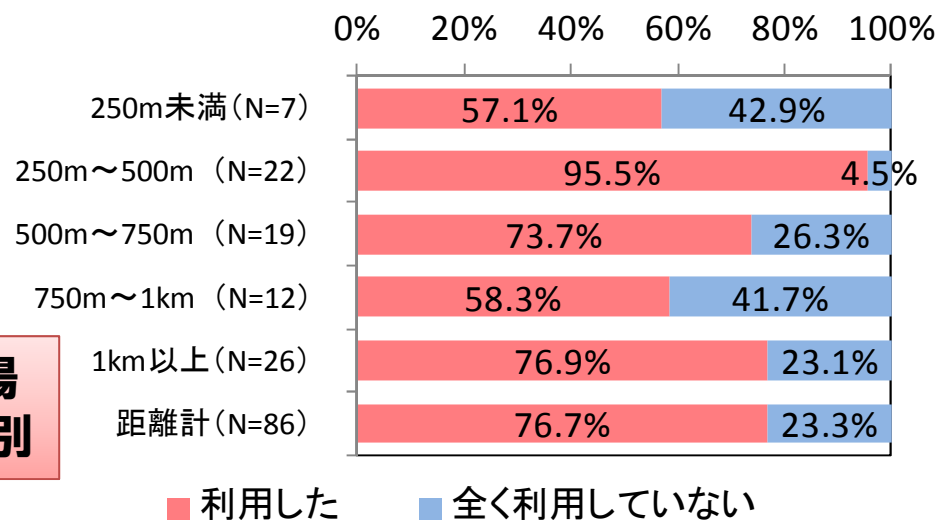
☞約8割のモニターが利用(利用の有無は学区により  
差違あり。)



#### 地区別



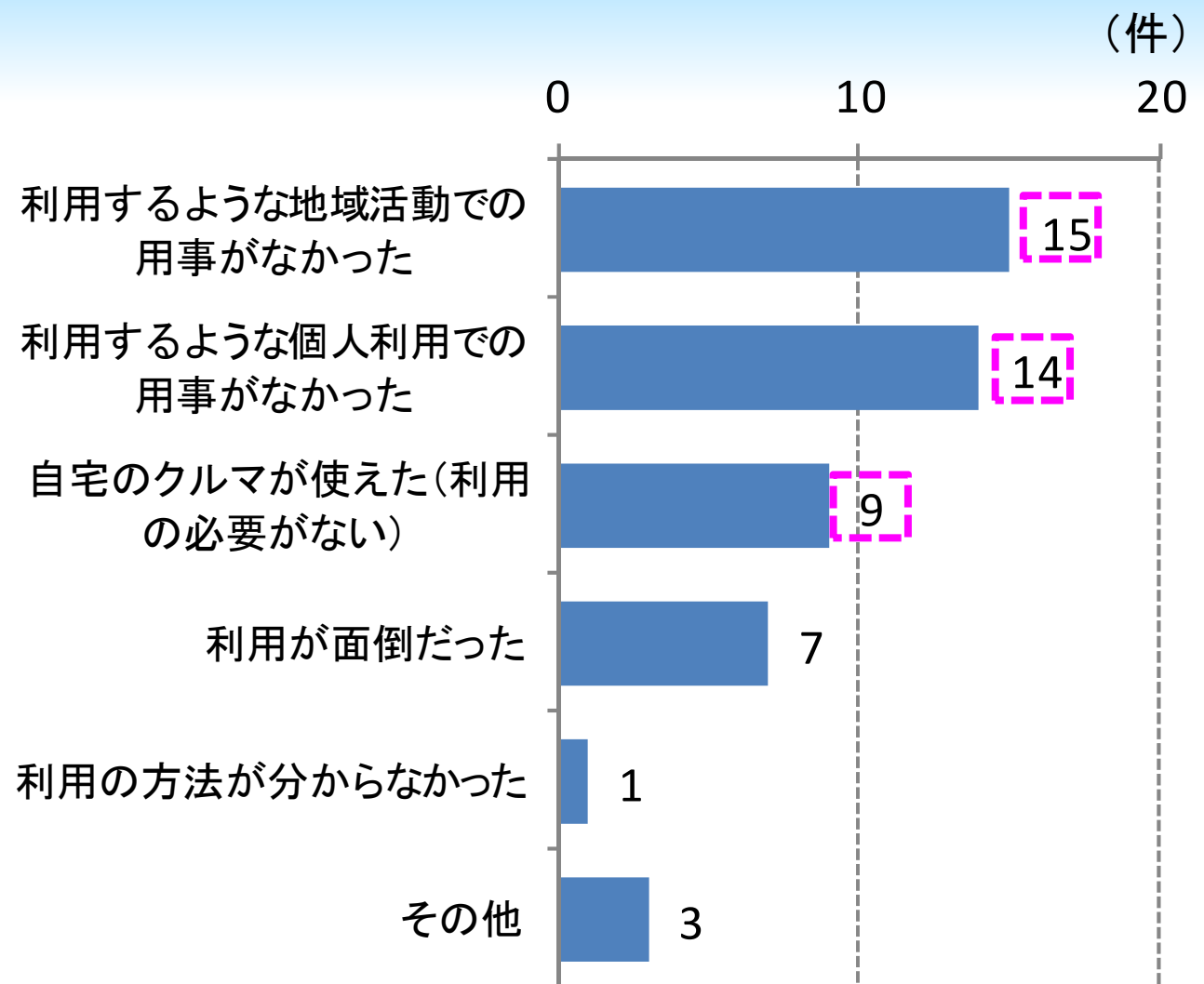
#### 車両駐車場 までの距離別





## ○利用しなかった理由

👉利用しなかった主な理由は「地域活動の用事がなかった」、「個人利用の用事がなかった」、「自宅の車を使った」が多い。

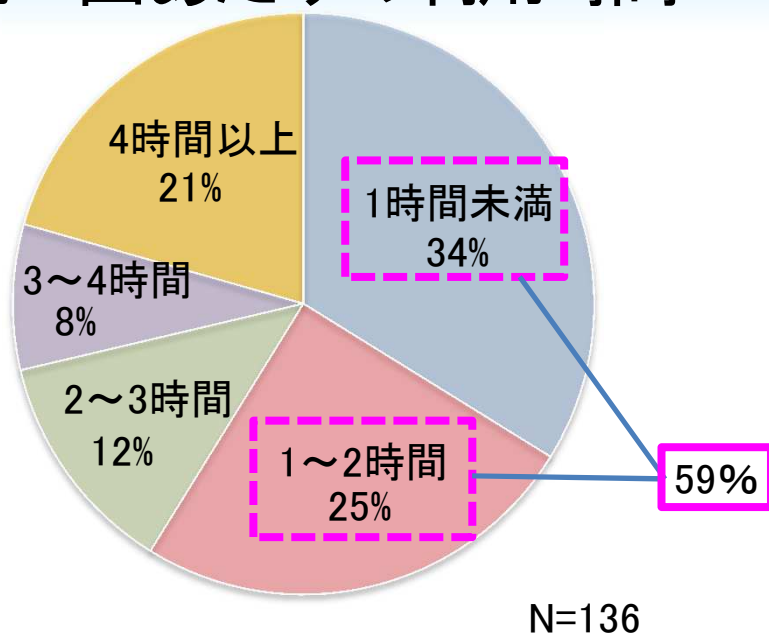


N=20 ※複数回答

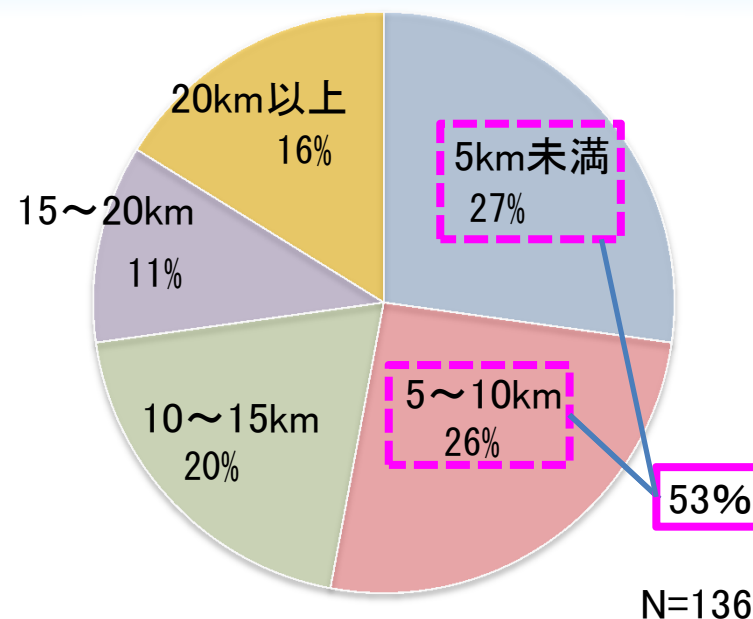
## ②走行の状況

- 短時間・短距離での移動が多く、超小型モビリティの特徴を活かした利用が見られた。
- 利用目的は、「防犯パトロール」、「こどもの見守り」の活用が約9割。

### ○利用1回あたりの利用時間    ○利用1回あたりの利用距離



※利用時間は行き先での用務の時間も含む



### ○利用目的

